

【件名】中野駅新北口駅前地区における基盤整備の進捗状況について

【要旨】（目的・内容・対象・時期・今後の方向等）

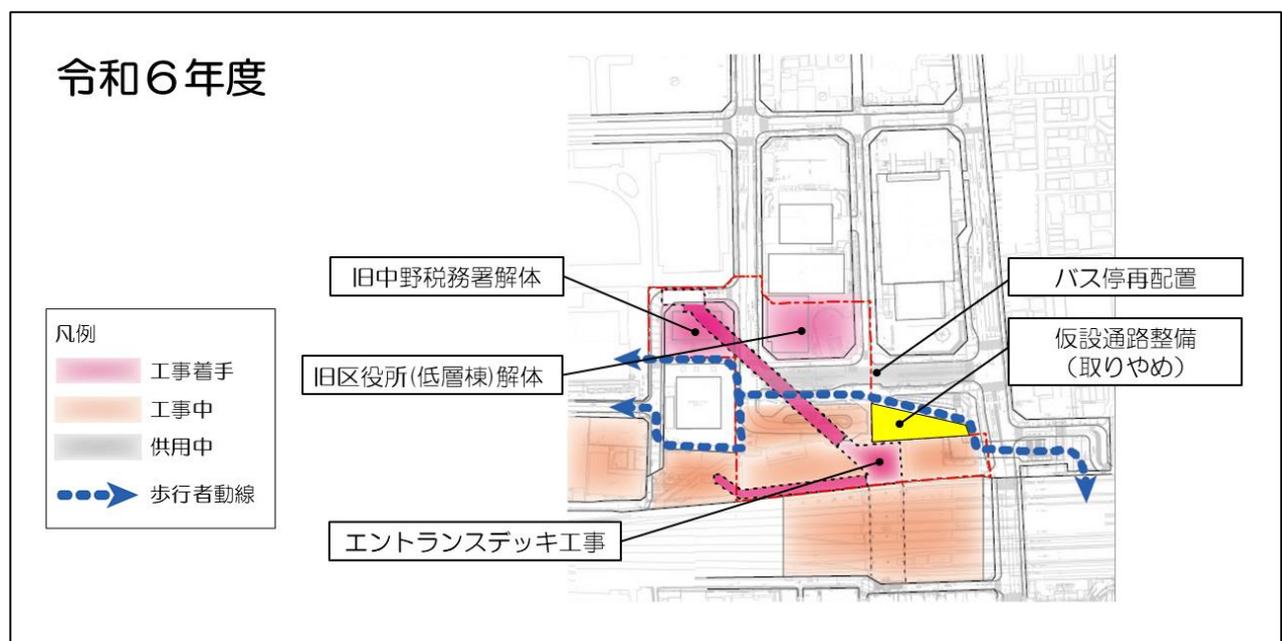
中野駅新北口駅前地区で整備するペDESTリアンデッキ及び駅前広場等の基盤施設については、独立行政法人都市再生機構（以下「UR都市機構」という。）、東日本旅客鉄道株式会社（以下「JR東日本」という。）及び囲町東地区市街地再開発組合への委託により、今年度から随時、工事に着手している。

今回、これらの基盤施設の整備に係る進捗状況について以下のとおり報告する。

1. 歩行者動線変更の検討状況について

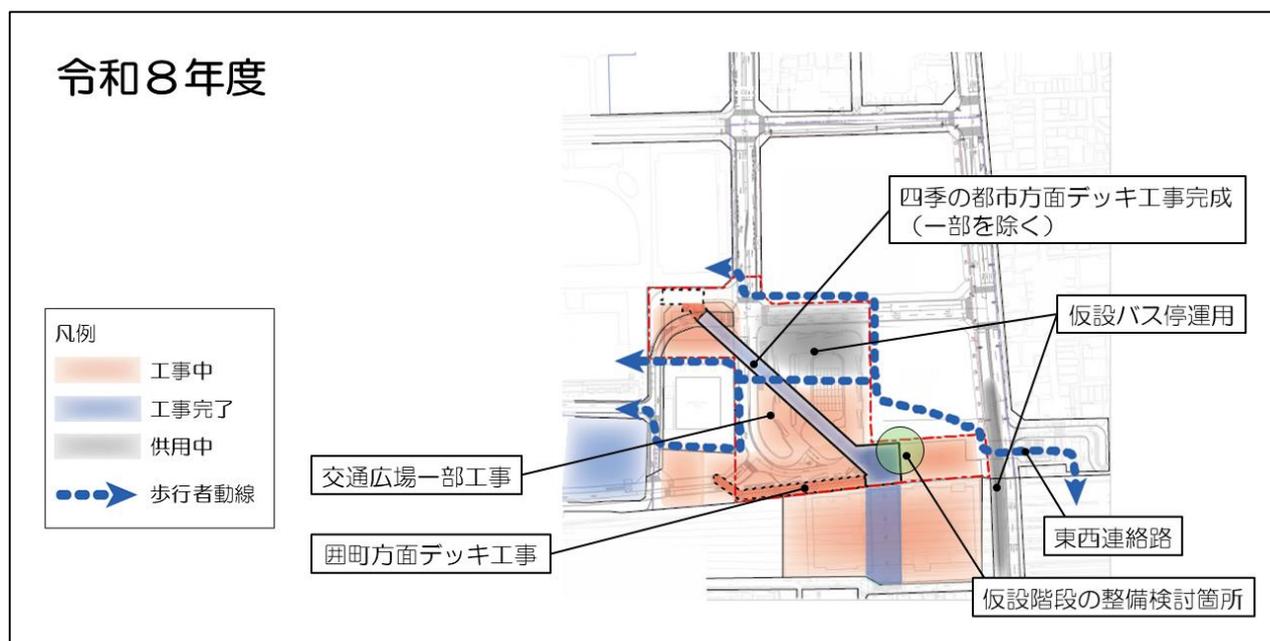
（1）仮設通路について

中野四丁目新北口駅前地区第一種市街地再開発事業の事業計画変更に伴い、仮設通路の整備の計画を取りやめ、現在の東西連絡路からのスロープの供用を継続する。



(2) エントランスデッキに接続する仮設階段について

令和8年末頃の橋上駅舎やペDESTロリアンデッキ等の供用開始時において、中野五丁目方面や仮設バス停へのアクセス性や、駅周辺の回遊性の向上を目的として、中野駅西側南北通路・ペDESTロリアンデッキレベルと新北口交通広場・東西連絡路レベルを繋ぐ仮設階段の整備を検討する。



2. 中野駅新北口駅前エリアの緑化方針について

街路事業・土地区画整理事業・市街地再開発事業の3事業を含む当エリアの緑化方針について別紙「中野駅新北口駅前エリア 緑化方針」のとおり取りまとめ、3事業で連携した緑化の推進に取り組む。

3. 旧区役所低層棟の解体工事について

旧区役所低層棟の解体工事に際し、建築建材にポリ塩化ビフェニル（以下「PCB」という。）が含有していることが確認された。PCB含有物の除却・処分については、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適切な処理の推進に関する特別措置法」に基づき、適正に処理する。

このため、旧区役所低層棟の解体工事の完了時期は、令和7年2月から同年5月頃に変更となり、その後、仮設バス停の整備工事に順次着手を予定している。

4. 今後の予定

令和7年度	旧区役所低層棟・旧中野税務署解体完了 仮設バス停整備工事着手・運用開始 旧中野税務署跡地インフラ移設工事着手
令和8年度	中野駅西口改札開業 ペDESTリアンデッキ工事完了（一部を除く）・供用開始
令和11年度	中野駅新北口交通広場供用開始